

令和2年度第1回 西脇市地域公共交通会議（書面協議）

令和2年7月6日（月）

議 事

1 地域内フィーダー系統確保維持計画について

資料1

（計画の趣旨）

- ・西脇市コミュニティバスのうち、「おりひめバス」と「つくしバス」については、国からフィーダー系統の補助金を受けて運行しているが、その認定を受けるためには、本会議で承認を得た計画を毎年、国に提出する必要がある。
- ・「フィーダー系統」とは、他市町にまたがって運行する路線バス（幹線）と接続する「支線」のことをいう。
- ・計画には、「おりひめバス」及び「つくしバス」の運行概要や運行による効果、目標値などを記載している。また、別表には各系統の運行日数や運行回数、補助金の上限額などを記載している。
- ・本市では令和3年4月にコミュニティバスの再編を予定しているが、今回提出する計画では現行どおりの運行を継続する内容となっている。再編内容の確定後、令和2年度末頃に計画の変更を申請する予定である。
- ・この計画の内容について委員各位に承認いただいた後、7月末までに国へ提出する。